

令和元年度精神障害者地域移行・地域定着支援部会 実施計画書

活動目的	長期にわたり入院している精神障害者の地域生活への移行支援および定着支援の体制を充実させる。
課題	<ul style="list-style-type: none"> ① 医療・福祉関係機関との支援方法の共有化 ② ピアサポーターとの共同による地域移行支援 ③ 地域移行支援のモニタリング体制 ④ 地域移行支援の見える化 <ul style="list-style-type: none"> ・ 支援対象者の把握 ・ 地域状況の理解
目標	<p>長期目標（平成30年度から令和2年度） 支援のすそ野を広げよう！</p> <p>短期目標（令和元年度）</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 地域移行・地域定着支援の拡充 ～顔の見える関係づくり～ ② 人材育成（研修会及び事例検討会、バックアップ体制の充実） ③ 居住資源の充実 ④ 社会資源の普及啓発 ⑤ 地域移行支援の見える化（地域状況の理解）
取組内容	<ul style="list-style-type: none"> ① 4つのワーキンググループに分かれ、下記の取組を行う。 <ul style="list-style-type: none"> ・ <u>連携チーム</u> 医療機関と地域関係機関及びピアサポーターによる顔の見える関係づくりのための意見交換会の開催 合同連絡会の場か別途開催（1月から3月） ・ <u>人材育成チーム</u> 初めて支援に取り組む相談支援センターによる支援実施と事例検討 合同連絡会の場での報告会の開催（1月から3月） ・ <u>居住支援チーム</u> 不動産事業者を対象にした普及啓発のための事例集の作成 ・ <u>社会資源チーム</u> 社会資源の普及啓発に向けたハッピーツアー（社会資源見学ツアー）の実施（11月から12月 3回） ② 地域移行支援の見える化のためのアンケート調査の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・ 「川崎市における精神障害者地域移行・地域定着支援に関するアンケート調査（平成30年度版）」 7月に実施済み
設置期間	令和元年度
開催頻度	年6回（4月、6月、8月、10月、12月、2月）

令和元年度精神障害者地域移行・地域定着支援部会 委員名簿

	構成機関	機関名	WG
1	①当事者代表者	就労継続支援B型事業所レジネス	社会資源
2		井田地域生活支援センターはるかぜ	人材育成
3			居住支援
4		百合丘地域生活支援センターゆりあす	連携
5			連携
6	②医療機関	鶴が丘ガーデンホスピタル（相談室）	人材育成
7	③区相談支援センター（代表）	地域相談支援センターいっしょ（川崎区）	連携
8		地域相談支援センターラルゴ（幸区）	居住支援
9		いまい地域相談支援センター（中原区）	人材育成
10		地域相談支援センターゆきやなぎ（高津区）	連携
11		地域相談支援センター ポポラス（宮前区）	人材育成
12		地域相談支援センター アベク（多摩区）	社会資源
13		地域相談支援センター ひまわり（麻生区）	社会資源
14	④GH代表者	グループホームカンタービレ	社会資源
15	⑤障害者支援施設	桜の風 もみの木ユニット	居住支援
16	⑥区（代表）	多摩区地域みまもり支援センター高齢・障害課	連携
17	⑦地域リハビリセンター	南部地域支援室	居住支援
18		井田障害者センター	社会資源
19		百合丘障害者センター	連携
20	⑧生活保護・自立支援室	生活保護・自立支援室	人材育成
21	⑨川崎市居住支援協議会事務局	まちづくり局住宅整備推進課	居住支援
22			居住支援
23	アドバイザー	障害者支援施設「桜の風」	—
24		精神保健福祉センター	—
25	事務局	なかはら基幹相談支援センター	社会資源
26		みやまえ基幹相談支援センター	人材育成
27			人材育成
28		栗田病院（医療相談室）	社会資源
29		ハートフル川崎病院（医療相談室）	連携
30		東横恵愛病院（総合医療連携部）	人材育成
31		武田病院（地域医療連携室）	連携
32		生田病院（地域連携室）	居住支援
33		井田地域生活支援センターはるかぜ	居住支援
34			社会資源
35		精神保健課	人材育成
36		精神保健福祉センター企画調整係	居住支援
37			連携

令和元年度 川崎市地域自立支援協議会人材育成部会 実施計画書

<p>課題</p>	<p>○国の動向を踏まえた相談支援従事者の質の向上や人材育成 ・川崎市における相談支援従事者人材育成カリキュラムの整理はできたが、実践としてどう質をあげていくか、研修と地域における人材育成（OJT）が明確ではない</p>
<p>目標</p>	<p>○相談支援従事者の質の向上・確保を目指す 国の動向に留意しつつ、川崎市における相談支援専門員の人材育成のあり方や基本的な方向性を検討する。 ○川崎市で求められる相談支援従事者としての役割の実践を具体化する 川崎市における相談支援従事者人材育成カリキュラムで明らかにした役割について、地域での実践方法などについて検討する。 (手引き作成ワーキング) ○指定特定相談支援事業所等が業務を円滑に行えるよう支援を行う。 ○指定特定相談支援事業所等における計画相談支援の質の向上を図る。</p>
<p>取組内容</p>	<p>○川崎市における相談支援従事者人材育成カリキュラムをいかすために、地域での人材育成のあり方について検討 ○川崎市における相談支援従事者人材育成カリキュラムの振り返り、見直し (手引き作成ワーキング) ○「計画相談支援の手引き」の内容の改善、請求事務関係の内容を追加</p>
<p>設置期間</p>	<p>上記取組み内容としては令和2年3月まで。 今後、現任研修が新カリキュラムに変更、主任相談支援専門員が創設される等、国・県の動きを見ながら、川崎市として動く必要があり、常設として考える必要がある。</p>
<p>開催経過</p>	<p>○5/24 第1回部会 年間計画作成、人材育成カリキュラムの内容確認 ○6/28 第2回部会 人材育成カリキュラムの内容確認、川崎市の相談支援体制について ○7/26 第3回部会 相談事例の報告 ○8/23 第4回部会 相談事例の報告、相談支援の業務等の実態に関する調査の回答振り返り、障害者相談支援センター等合同連絡会の企画準備 ○9/13 障害者相談支援センター等合同連絡会で企画実施 相談支援従事者に「地域における人材育成」について、経験年数別のグループワーク形式で意見聴取</p>

令和元年度 川崎市地域自立支援協議会人材育成部会委員名簿

		所 属・職 名
1	委員	北部リハビリテーションセンター百合丘障害者センター 在宅支援室
2		北部リハビリテーションセンター百合丘障害者センター
3		川崎市健康福祉局 障害保健福祉部障害計画課
4		川崎区役所高齢・障害課障害者支援係
5		地域相談支援センターふじみ
6		地域相談支援センターあんさんぶる
7		川崎市中央療育センター入所支援部
8		生活支援ステーションあんど
9	アドバイザー	神奈川県立保健福祉大学保健福祉学部
10	事務局	さいわい基幹相談支援センター
11		川崎市健康福祉局地域包括ケア推進室
12		川崎市健康福祉局地域包括ケア推進室